

玉造商工会
玉造商工会（宮城県）



「玉造 こころの味」プロジェクト

【事業目的】

- ①被災された方の心の支援事業
→二次避難者への精神的支援
- ②集客増加事業
→風評被害の払拭による一般観光客の増加
- ③企業マッチング事業
→販路拡大

以上3事業を目的とした
イベントの開催

【事業実施状況】

平成23年10月15日（土）
泉パークタウンにイベントチラシ（10/22実施）
9,600枚を新聞折込、集客を図った。（チラシ400枚は
鳴子温泉観光協会窓口にて観光客に配布）

平成23年10月21日（金）
あ・ら・伊達な道の駅においてバイヤーを招き、新商
品「凍みっばなし丼」等を紹介し販路拡大を推進した。

平成23年10月22日（土）
鳴子温泉「鳴子峡」において、被災された方や仙台市
在住の方及び一般観光客を対象に「凍みっばなしミニ
丼」の試食提供を行った。（提供数：1,000食）

【成果・今後予想される事業効果】

- 被災された方や仙台在住の方々による、入込客の増加に結び付いた
被災された方にとっては、第二の故郷となった玉造地方の特産品を素材とした「凍みっばなし丼」を通して、地元に戻られた後もお客様として今後の交流に大いに結びつくことと期待される。
また、団塊世代が多い泉パークタウン（仙台市）の方や一般観光客に試食を提供することにより「凍みっばなし丼」を提供している地域飲食店への誘客及び宿泊客の増加に結び付いた。
- バイヤーとのマッチングで販路拡大が図られた
「凍みっばなし」の素材、レトルト加工食品として、バイヤーの方より取引の契約に結び付き、販路拡大に大きな成果が得られた。